

196

2024 / 10月

耕す会

発行人 = 社会福祉法人調布を耕す会 理事長 原 良男
東京都調布市布田3-20-1
Tel. 042-486-1022 FAX 042-486-0232
<http://www.tagayasukai.com/> メール tagayasukai.jp@yahoo.co.jp



よさこい総踊りで踊ってきました！！

8月24日調布の伝統行事21回目の「よさこい」が今年も盛大に開催されました！この「よさこい」の目玉「よそこい総踊り」に大好きメンバーが参加させていただきました！！パラアートとのコラボ企画で、今までと違う形で「よさこい」に関われないか？模索する中で、コミュニティ振興財団の方のアイデアで実現しました。事前に「大好き」に講師の方にお出で頂いて「よっちょれい」を教えていただき、メンバーへ総踊りへの参加を募りました。事前に踊りに触れてイメージが付きやすかったのか10名の方が参加してくれました。Gホールでの総踊り、客席に向かって飛んだり跳ねたり回ったりとっても自由に楽しく踊ってみなさん大満足でした。ご尽力いただいた財団の鈴木さんありがとうございました！来年も躍りたい！



「イイね！こんな居場所」#17-2
こぶしの会便り／理事会報告-3
通信衛星-4
しごと場大好き国領-5

「イイね！こんな居場所」 #17

やまぼうし

ー 引きこもる人や家族がくつろげる居場所

毎月第3土曜日の午後、調布市こころの健康支援センターの一室に十人ほどの人々が集まり、ここでしか話せない悩みを語り合い、体験や情報を分かち合う。

これは「調布ひきこもり家族会『やまぼうし』」の懇談会で、開き始めてから5年になる。



「ここは私たちにとって、とても大事な居場所で、みんなの顔を見るとホッとします。」共同代表のFさんはこう言う。

参加者はひきこもる成人の子を見守る母親が多く、子どもが中年になっても家から出ない、人との接触を嫌がる、不安や焦りをぶつけてくるという中で日常を送る人々だ。親として我が子にどう向き合えばいいのか、教育はどうするか、子どもは将来どうやって生きていけるのか、いつか仕事はできるのかなど悩みは尽きない。この会ではお互いの状況を理解しあえるから、高齢になった自分の精神状態や生活についての悩みも打ち明けて話せる。また、かつて引きこもりをしていた当事者の方からは、自分の気持ちの動きやなぜそういう行動になってしまうかなどが語られる。ここは間違いなく、関係者の情報交換の場であり、共感や安らぎ、そして癒しをもたらしている居場所だ。

「ひきこもり」は長い間、個人の問題、家族の問題として見られ、親はどうしたら良いかがわからないまま、孤立し、悩み続けてきた。20年ほど前から、ひきこもりは単に個人の甘えやわがままでなく、日本社会の同調圧力などがもたらす「社会問題」だとの認識が広まり、ひきこもりはその人たちが生き延びるための選択なのだ、という理解も生まれた。様々な引きこもりのタイプの家族もお互いにつながり、ひきこもりについて理解を共に深め、知恵を出し合う場を設け始めた。そして行政や支援グループのサポートも個人の状況に応じた多彩な支援へと広がってきた。

とはいえ、2年前の内閣府調査では15歳から64歳までの年齢層で半年以上、ひきこもり状態が続いている人はおよそ146万人いると推定が出た。その世代人口の50人に一人となるが実際の数字はもっと大きいだろうと、専門家は見ている。ちなみに調布の人口のその年齢層の数(約15.8万人)にその比率を単純に当てはまると、3,000人超という数字になる。

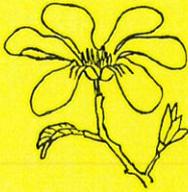
調布では社会福祉協議会の支援もあって2019年に「公開講座「ひきこもり大学 IN 調布 ～ひきこもるわが子への対応について」(NPO法人「楽の会リーラ」主催)が開催された。そして参加した家族や世話人が中心に40人ほどが家族懇親会を開き、「やまぼうし」が生まれるきっかけになった。市内には他にも、生きづらさを抱える女性たちのための「調布女子会 のまま」や「ちょうふのこやど」の集まりなど、ひきこもりを語る人々の集まりがある。

「大事なのは孤立しないことです」とやまぼうしのもう一人の共同代表のSさんは言う。話し合う悩みは深く、時に深刻だが、ここで話されたことは他に漏らさないという原則がある。そのせいか参加者は和やかで、時には笑いも生まれ、くつろいだ雰囲気だ。同じような悩みを持つ市民には是非、知っていただき、訪ねていただきたい居場所だ。

村上むつ子

「調布ひきこもり家族会 やまぼうし」

毎月第3土曜日の午後、調布市こころの健康支援センターで懇親会／学習会
(参加費500円、当事者は無料)。 e-mail:chofuyamabousi@gmail.com



こぶしの会だより

「人とのつながりを大切に」

息子に障害があるとは生まれてしばらくは分かりませんでした。表情も良く、育てにくいわけでもなく、言葉も1歳前にいくつか出ていて1歳半健診の頃には話さなくなっていた為、そのことを伝えその半年後に相談室に呼ばれてからです、気になり始めたのは。でもその時は特に何も言われず様子を見ると…。しばらく通いましたが何かがおかしいと思い、自分達で本を読みあさり”自閉症”に突き当たりました。

療育先を探したものの住んでいた所には無く、必死で探して小金井市にある賀川学園に辿り着き、年度の途中でしたが現状を考慮して下さり、年少さんの週2日コースに入れて下さいました。次年度からは毎日東村山から小金井まで2往復して通園しました。

賀川では、少人数のクラスでその子に合った個別指導、親も勉強になりました。そして就学時には学校見学を勧められ、居住地と近隣の市にある心障学級(6)と養護学校(3)を見学して調布養護学校に決めました。決め手は学校の印象はもちろんですが、優しい3歳上の姉の「引越していいよ!」の一言でした。

調布養護では楽しい思い出が出来ました。親も障害は違えど同じ立場の親御さん達と出会い、協力・助け合って良い経験が出来ました。

学校卒業後のことを考えた時は、前もって調布にあるいくつかの作業所と重度の方が通う施設を見学、現場実習では4つの施設で体験させて頂き、結果しごと場大好きに入れて頂きました。今は、毎日早くから起きて元気に通所出来て嬉しく思っています。

息子は重度の自閉症で言葉でのコミュニケーションは出来ません。でも何もできないわけではなく、経験してきた事で分かることも多々あります。見ていないようで人も物もよく見て覚えています。ニコニコ笑顔が見られるのは、彼にとって何とか良い生活が出来たからかなと思います。親も息子のお陰でこれまで元気にやってこられました。家族の協力はもちろんですが、沢山の人のつながりが出来たお陰です、頑張れたのは。

息子は33歳。これから先の人生も健康で人とのつながりを大切に生活して欲しい。

笑顔でいられますように!

N・S

こぶしの会 活動報告

- | | | |
|------------|--------------------|----|
| 8 / 24 | 調布よさこい祭り外販お手伝い | 3名 |
| 9 / 14, 15 | 桐朋芸術短期大学 桐朋祭外販お手伝い | 2名 |
| 9 / 28, 29 | 桐朋学園文化祭 外販お手伝い | 4名 |

理事会報告

9月14日(土)9:30~今年度第2回目の理事会が開催されました。今理事会では決算修正があり改めて確認をしていただ他、旧グループホームがあったMFタウン国領の退去後の原状回復の件、東京都の宿舍借り上げ制度の件を検討し、それぞれ決議を挙げています。(内田)

通信衛星 2024.10

活動報告

【法人本部】

9月

2日 将来構想プロジェクト
法人事務局

14日 理事会

27日 会計士来所

10月

21日 将来構想プロジェクト

26日 会報発送

28日 法人事務局

【しごと場 大好き】

9月

2日 総合防災訓練(引取訓練)
非常食試食

3日 理学療法士来所

4日 職員会議

11日 支援計画会議①

12日 支援計画会議②

14日 桐朋芸術短期大学文化祭出店(・15日)

18日 支援計画会議③

19日 支援計画会議④

21日 ファミリー・ほりで～ぷらん

24日 慈恵医大実習生受入れ(～27日)

28日 組紐サークル展参加(～30日)

桐朋学園文化祭出店(・29日)

30日 グループ活動・言語聴覚士来所

「スポーツやってみよう」参加
慈恵医大実習生受入れ(～10/4)

10月

2日 けやきの森学園実習生受入れ(～11日)

職員会議

5日 パルコ前販売会(・6日)

10日 上半期ボーナス支給

11日 作業所等連絡会主催「ミニ運動会」

15日 けやきの森学園実習生受入れ(～25日)

20日 緑ヶ丘児童館出張販売

ランチ祭出店

21日 音楽療法

26日 ファミリー・すずかけフェスタ出店

27日 布田わくわくまつり出店

28日 グループ活動・言語聴覚士来所

「スポーツやってみよう」参加

29日 理学療法士来所

30日 西部児童館出張販売

<ありがとうございました>

【ぶどう】小野勝志様

【ぶどう】川崎様

【カフェ大好き】

9月

6日 やさしい写真教室

26日 貸切ご予約

10月

4日 やさしい写真教室

10日 上半期特別ボーナス支給

<ギャラリー企画>

9月「ポンテ ちぎり絵展」

10月「Ichigo アクセサリー雑貨展」

<いらっしやいませ>

民生委員様 19名

活動予定

【法人本部】

11月

2日 将来構想拡大プロジェクト

18日 法人事務局

30日 理事会

12月

16日 法人事務局

21日 会報発送

28日 冬休み(～1/5)

【しごと場 大好き】

11月

3日 ノープラネットノー東京出店

5日 市役所ロビー展(～15日)

6日 職員会議

11日 遠足

14日 みんなを守ろう委員会

15日 災害伝言ダイヤル体験利用日

18日 KURUMIRU事業所販売(～29日)

23日 深大寺朝市出店

25日 グループ活動・言語聴覚士来所

KURUMIRU見学

27日 内部研修:サポカレ「ストレスマネジメント」①

28日 内部研修:サポカレ「ストレスマネジメント」②

30日 ファミリー

12月

2日 避難訓練

5日 健康診断

7日 福祉まつり

9日 冬期ボーナス支給

16日 音楽療法

21日 ファミリー

23日 クリスマス会

28日 冬休み(～1/5)

【カフェ大好き】

11月

1日 やさしい写真教室

18日 下石原地域のつどい出店

12月

6日 やさしい写真教室

7日 福祉まつり出店

9日 冬期特別ボーナス支給

<ギャラリー企画>

12月「ミックスリーブス展」

【11・12月の定休日】

11月

2日(土) 4日(月祝) 11日(月) 18日(月) 23日(祝) 25日(月)

12月

2日(月) 7日(福祉まつり出店の為) 9日(月) 16日(月) 23日(月) 28日～1/5(冬期休業)

しごと場大好き 国領

shigotoba daisuki kokuryo

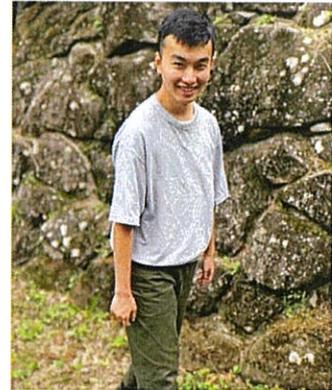
活動紹介【2024年8月後半～】



夏場回数の増える駐輪場清掃



音楽療法風景



ウォーキング風景



カフェ大好き組みひも展



非常食試作&試食



お給料日風景



組みひもサークル展見学



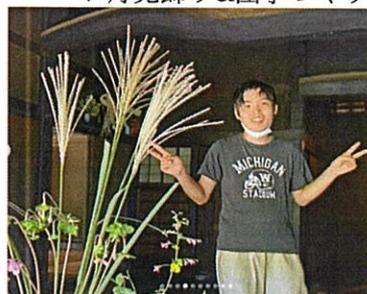
曼殊沙華まつり



お月見飾り&団子づくり



パラアート展見学



大好き

題字 川崎 誠

地域の中で生き生きと

189

ゆたかにゆかいにゆうゆうと



パラアート展授賞式!

すっかり恒例になっているパラアート展。様々な方から「観ましたよ」のお声を掛けていただいて、市民のみなさんにも徐々に認知されてきているなあと感じて喜んでいます。今年は企業のみなさんにも関わっていただいて更に広めていこうという趣旨でアワード部門をつくりました。ハートをテーマにした作品を公募して企業、団体に作品を選んで頂くというものです。「大好き」でも嬉しい受賞がありました。KIさん「FC東京賞」HAさん「車いすバスケットボール連盟賞」の2つの受賞です。オメデトウ。受賞の2人とプレゼンターのお二人で記念撮影!とても気さくなお二人でした。ありがとうございました。

今号の主な内容

運動会-2

メンバーコーナー-3

しごと場大好き/ヘルシーコラムNo.60/組ひもサークル展/パルコ展/退職挨拶-4

カフェ大好き/大入り/新製品バスクチーズケーキ/民生委員さんの勉強会/ギャラリー予定-5

発行所

郵便番号一五七-〇〇七二

東京都世田谷区祖師谷三-1-17ヴェルドウーラ祖師谷一〇二

特定非営利活動法人障害者団体定期刊行物協会 定価五十円

10月11日(金)に調布市福祉作業所等連絡会主催でのミニ運動会が東京都パラスポーツセンター(味の素スタジアム内)でありました。昨年までは6月の開催でしたが今回は10月の運動会シーズンでの開催でした。

しごと場を含めて6事業所180名程が参加。今回は初参加の事業所もあり、実行委員は誰もが参加出来る盛り上がる競技にしようとアイデアを出し合いました。実施された競技は・綱引き・O×ゲーム・フオークダンスでした。

当日は快晴、昨年の雨を思い出して心配していたメンバーも晴れやかに入場していました。

第一競技の綱引き、しごと場は人数に合わせて3グループに分かれ参戦。各グループ健闘したもののまさかの全敗!来年度に向けて特訓や作戦が必要ですね。続くO×ゲームは全5問の調布市に関するクイズが出題されました。ここで、なんとしごと場メンバーだけが最後まで残り快勝し挽回!ひっかけ問題もありました。首をひねって考えるメンバーの新たな一面が見られました。

運動会 in パラスポセンター



最後のフオークダンスでは昨年同様、他事業所の方と一緒に踊りました。皆ダンスをよく覚えていたのが驚きで、運動会を楽しみにしていた気持ちが伝



わってきました。なかなか交流の機会、他施設に通う友達と会場内で再会し、喜んでいる姿も印象的でした。運動会ならではの素敵なフィナーレとなりました。

ミニ運動会ということで午後は通常の活動に戻りましたが、メンバー皆お疲れの中、各作業を頑張っていたのも印象的でした。帰りのミーティングでは「運動会楽しかったー!」と1日の振り返り、感想を言い合っていました。練習もほとんどなく、観覧のお客様もいない中の開催でしたが、メンバーは運動会を心待ちにしているのがとてもよくわかりました。10月に入り予定表を見た皆が口々に「運動会は?なににするの?」と静かに興奮する様子も楽しい時間でした。

社会一般的にコロナ禍が明け、改めてこれからの作業所間の交流と連携が楽しみになるイベントでした。実行委員会では、次回は例年に倣って6月の第1金曜日開催を目指しています。参加事業所がもっと増え、規模も大きく、より盛り上がる運動会を期待して楽しみに待ちましょう!

(松本)



Member Corner



貼り絵
Ikuyo Hara

～やったぞ！運動会！～



秋といえば運動会ですね。調布市福祉作業所等連絡会でも、10月11日に運動会がありました！参加事業所が前に比べ少なかったようですが（運動会大好き人間としてはちょっとさびしい。）他の事業所さんと、一緒にはじけて楽しむことができました！！
たくさんのメンバーが感想をかいてくれたのでご紹介します。みんなの好きな競技がなか、これでわかるかもしれません。来年が今から楽しみだな～。
連絡会加盟のみなさ～ん！きこえますか～。メンバーさんは同級生のみんなと会えるこの機会を楽しみにしてるんですよ～！来年はご一緒しましょう^ー^ (後藤)

あのしかったです。どう
しゅうせ（同級生）

運動会の感想について
・綱引き頑張りました
・〇×クイズがんばりました

つなひき やりました。
だんす やりました。



つなひき まるばつクイ
ズ フォークダンスが
たのしかったです

つなひきをがんばりました

つなひきがたのしかったです

フホクダンスがんばりました。たのし
かったです。みんなたのしかったです。
うんどうかいうれしかったです。

10月11日（金）うんどう会のかんそう

〇×クイズがとてまたのしかったです。フォークダンスがあいかわらずながかったです。ジェンカでつかれました つなひきがとてつよかったです たまいれがなかったのがざんねんでした。いろんなぎょうしょうがきていたこともしんせんにかんじました

しごと場 大好き

くさえちゃんのヘルシーコラム No.60

朝晩が涼しく、やっと秋ですね。今回は、今、流行しているマイコプラズマ肺炎についてです。8割は子供に発症するものですが大人もかからないものではありません。

感染力はさほど強くなく潜伏期間も長いので、接触機会の多い家庭や学校等で広がりやすいです。症状は発熱、倦怠感、頭痛等の後に少し遅れて乾いた咳が始めます。咳は2〜4週間続くことがあります。大人の症状の特徴としては、症状が長引く。熱が37度を下回らないで、上がったりがつたりを繰り返す。気道の炎症により乾いた咳から湿った咳になる。子供より症状が重くなりやすい。など。

咳が長引く場合は医療機関への受診をお勧めします。また、秋の花粉にもしつかり対策を。春の樹木の花粉と違い秋のブタクサ等は粒子径が小さいので、喉の奥に入りイガイガ。気管まで入って喘息の

ような症状を引き起こす場合が多くみられます。秋は呼吸器の症状に注意ですね。食欲の秋、おいしいものを食べて乗り切りましょう。

「組むもサークル展」

9月28日から9月30日にかけて、たづくり北ギヤラリーにて、組紐サークル展が開催されました。いつもお世話になっている、組紐講師の深見先生が主催されている組紐サークルの展示会に、しごと場大好きも毎回参加させていただいています。今回は初めて土日月曜開催ということで、平日(月曜日)に組紐実演をさせていただきます。

平日に実演というのは今回で2回目ですが、メンバーFNさんSSさんYNさん3人ももうすっかり自分の仕事！といった感じで実演も販売もしつかりお仕事してくれました！ファミリーの皆様も多数ご来場いただきました。本場ありがとうございます。

(小星)

「パルコ展」

10月5日(土)・6日(日)

10月5日(土)・6日(日)にパルコ前販売会が開催されました。1日目はなんと朝から寒く、10月なのに凍えるような陽気。雨も降ってきて更に寒さが増すような感じでした。

パルコの北側(西友の前の道を挟んだ向かい側部分)なので、風も強く、なんのバツゲームか?というような気候でした。あまりの寒さに休憩時間にヒートテックを買いにいったほどです!1日目はそんな寒さのためかお客様もいつもより少な目で売上が伸びず残念。でも2日目は雨も降らず、安定して販売できたようです。ファミリーの方々もご来店いただきました。ありがとうございます!

(小星)



「退職のご挨拶」

12月に多国籍料理店を喜多見で開店されるという事で三谷さんが退職されます。残念ですが繁盛店目指して頑張ってください。みんなでご飯に行きます!

三谷 雄毅

お世話になりました。

私は大学を卒業してから一番長く勤めた会社でした。その分どの会社よりも働きやすかった会社でした。

この経験を生かして、どのような方々も働きやすい会社を作り日本の経済が、より良い未来の創造をサポートできるような法人を立ち上げられるよう、まずは個人事業主からコツコツと積み重ねていきます。

今後は私らしく生きていけるよう自身の発想を武器に社会課題に立ち向かいます。

Cafe 大好き

☆大入り

8月はお盆休みを頂いたカフェ大好き。営業日数が少ないのが影響して、大入りならず!!!その代わりにみんなで夏休みを満喫させてもらいました。9月は「今月こそ大入り」と意気込んで始めて、しつかり目標金額達成となりました!!!ありがとうございます。



☆新メニュー、季節メニュー

バスクチーズケーキ登場!
調理班のみなさんが新メニューとして「バスクチーズケ

ーキ」を考案!!!試食会も行い、10月から販売しています!!!販売開始から順調に注文頂いてこれらが楽しみです♪バスクチーズケーキ
単品450円〜セット750円

☆ごぼうポタージュ

ナスポタージュの次はごぼうポタージュの登場です。香りも味もお腹に◎の身体に優しいポタージュになっています。クロックムッシュとセットで頼む方が多いです。是非お試しください♪

☆民生委員さんの勉強会

民生委員の勉強会(9/26)木)にカフェ大好きを貸切していただきました!!!調布市内各地域から19名の参加。カフェで食事後にカフェ大好きの歴史や現在までを所長の亀田が1時間程紹介させて頂いています。カフェメンバーと職員も自己紹介する時間があり、とても良い交流の時間と

なりました。民生委員さんの方々、ありがとうございます!

☆組み紐ワークショップ大盛況!

8/25恒例のワークショップが開催されました。日頃お世話になっている組み紐の深見先生によるワークショップです。今年はいよいよ先生をみんなで作りました。定員もいっぱいとなりました。後日深見先生が「大変だったわよ」と報告が出るほど盛り上がったようです。深見先生!!!来年も楽しみにしています♪



☆ギャラリー

・9月のギャラリーは狛江市にある「社会福祉法人 足立 邦栄会 生活介護 ポンテ」さんが行ってくれました。前回ちぎり絵の展示をして頂き、2回目のギャラリーとなります。個性豊かなちぎり絵作品の展示から可愛らしい絵葉書やバスボムの販売まで行ってもらいました。ポンテさんの関係者の方にもたくさんカフェをご利用いただき、とってもにぎやかな1ヵ月となりました。次回は来年5月にご予約いただき、どんな作品が見えるか楽しみですよ♪

